

株式会社セゾン情報システムズ HULFT 事業部 ヘルプデスク

タイトル

## Windows XP Service Pack 2 環境下での利用について

~ 「HULFT ネットインストーラ エージェント」編 ~

ドキュメント情報

技術文書番号:	1-NWI6-PC001-01
OS :	Windows XP Professional SP2
	Windows XP HomeEdition SP2
製品名 / バージョン:	HULFT ネットインストーラ エージェント Ver.6
最終更新日:	2005/02/04

## 1 はじめに

Windows XP Service Pack 2(以下 Windows XP SP2)の Windows ファイアウォールには、セキュ リティ強化のための大幅な変更が加えられています。また、Service Pack 2 のインストールでは、 Windows ファイアウォールが既定で有効に設定されます。

この変更は、HULFT ネットインストーラ エージェントの動作に影響を与えますが以下の設定を行うことで、Windows ファイアウォールを有効にしたままで HULFT ネットインストーラ エージェントを利用することが可能となります。

なお、Windows XP SP2、Windows ファイアウォールの詳細については、マイクロソフト株式会社様 にお問合せください。

2 HULFT ネットインストーラ エージェントの利用方法

Windows XP SP2 環境下で HULFT ネットインストーラ エージェントを利用する場合、以下の設定 を行ってください。

2.1 ポート番号の確認

HULFT ネットインストーラ エージェントのシステム動作環境設定ファイル「hulvup.cnf」をテキストファイル として開きます。

設定項目「エージェントが使用するポート番号 (netinstagtport)」の設定値を控えます。

【注意】システム動作環境設定ファイル「hulvup.cnf」はエクスプローラー上で、ファイルの種類が「SpeedDial」として表示されています。テキストファイルに関連付けて、ファイルを開いてください。

## 2.2 Windows ファイアウォールの設定

Windows のコントロールパネルを開き、「セキュリティーセンター」 - 「Windows ファイアウォール」を選択し ます。既存で「有効」にチェックがされていることを確認します。「無効」になっている場合には特に設定の必 要はありません。

😺 Windows ファイアウォール		
全般例外詳細設定		
Windows ファイアウォールはコンピュータの保護に役立っています。		
Windows ファイアウォールでは、承認されていないユーザーによるインターネットまたはネットワーク経 由のアクセスを阻止することにより、コンピュータの保護に役立てます。		
● 有効 (推奨)(Q)     この設定では、(例外) タブで選択されたものを除くすべての外部ソースからのこのコン     ビュータへの接続をブロックします。		
例外を許可しない(D) 空港などのセキュリティの弱い場所で、パブリックネットワークに接続する場合に 選択して(ださい。プログラムが Windows ファイアウォールでブロックされても、通 知はされません。[例外] タブの選択は無視されます。		
● 無効 (推奨されません)(E) この設定は避けてください。Windows ファイアウォールを無効にすると、このコンピュー タをウイルスや侵入者にさらす危険性が増す可能性があります。		
Windows ファイアウォールで、ドメインの設定を使用しています。 <u>Windows ファイアウォールのその他の詳細</u> を表示します。		
OK 年ャンゼル		

画面 2-1 Windows ファイアウォール画面 「全般」タブ

「例外」タブをクリックし「ポートの追加」を選択します。

😺 Windows ファイアウォール 🛛 🔀
全般例外詳細設定
入力方向のネットワーク接続は、下で選択されたプログラムおよびサービスのためのものを除き、 Windows ファイアウォールでブロックされています。例外としてう自加することにより、プログラムによって は動作がよくなる場合もありますが、セキュリティの危険が増加する可能性があります。
プログラムおよびサービス( <u>P</u> ):
名前
□ UPnP フレームワーク ☑ ファイルとプリンタの共有 ☑ リモート アシスタンス □ リモート デスクトップ
(プログラムの追加低)… (ボートの追加(Q)…) 編集低)… 削除(Q)
✓ Windows ファイアウォールによるプログラムのブロック時(ご通知を表示する(N)
例外を許可することの危険の詳細を表示します。
OK キャンセル

画面 2-2 Windows ファイアウォール画面 設定前の「例外」タブ

「ポートの追加」ダイアログが表示されるので、「名前」に任意の名前を登録し、ポート番号に「2.1 ポート 番号の確認」で控えた「エージェントが使用するポート番号」を入力します。

ポートの追加	
これらの設定を使って、 ロトコルについては、使	Windows ファイアウォールでポートを開いてください。ポート番号およびブ 用するブログラムまたはサービスのドキュメントを参照してください。
名前( <u>N</u> ):	Net Agent
ポート番号( <u>P</u> ):	39100
<u>ポートを開くことの危険</u>	の詳細を表示します。
スコープの変更( <u>C</u> )	OK         キャンセル

画面 2-3 ポートの追加画面

以上で作業完了です。登録した名前にチェックがついていることを確認して HULFT ネットインストーラ エー ジェントの動作確認を行って下さい。

😻 Windows ファイアウォール 🛛 🔀	
全般例外詳細設定	
入力方向のネットワーク接続は、下で選択されたプログラムおよびサービスのためのものを除き、 Windows ファイアウォールでブロックされています。例外として追加することにより、プログラムによって は動作がよくなる場合もありますが、セキュリティの危険が増加する可能性があります。	
プログラムおよびサービス(P):	
名前	
<ul> <li>☑ Net Agent</li> <li>□ UPnP フレームワーク</li> <li>☑ ファイルとプリンタの共有</li> <li>☑ リモート アシスタンス</li> <li>□ リモート デスクトップ</li> </ul>	
「プログラムの追加(R)」 ポートの追加(Q) 編集(E) 削除(Q)	
✓ Windows ファイアウォールによるプログラムのブロック時にご通知を表示する(N)	
例外を許可することの危険の詳細を表示します。	
OK キャンセル	

画面 2-4 Windows ファイアウォール画面 設定後の「例外」タブ